東武スカイツリーライン 小菅駅・梅島駅・蒲生駅にてホーム柵(可動式)の使用を開始します!

東武鉄道株式会社

東武鉄道では、2024年10月8日(火)より順次、東武スカイツリーライン 蒲生駅・梅島駅・小菅駅の3駅にて、ホーム柵(可動式)の使用を開始します。

ホーム柵 (可動式) は、ホームでの安全性向上及びバリアフリー化を目的に設置するもので、このたび設置するホーム柵 (可動式) も、国土交通省、地方公共団体 (東京都・足立区・埼玉県・越谷市) 及び当社が協力して整備を行い、ホーム柵 (可動式) 本体の設置工事に向け準備を進めています。

当社では、「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用し、ホーム柵(可動式・固定式)整備をはじめ駅設備のバリアフリー化を促進することで、すべてのお客様により一層安全、安心で快適な鉄道輸送サービスを提供できるよう整備を進めており、現在18駅にホーム柵(可動式)を整備しました。今回、新たに3駅を整備し、引き続き鉄道駅バリアフリー料金制度を活用しながら、バリアフリー整備計画に基づき、ホーム柵設備の整備促進に取り組んでまいります。

設置場所		設置工事日(予定)	使用開始日 (予定)
蒲生駅	1番線	2024年 8月31日(土)終列車後	2024年10月 8日 (火)
	2番線	2024年 9月 7日(土)終列車後	
梅島駅	1番線	2024年10月 5日(土)終列車後	2024年11月11日(月)
	2番線	2024年10月12日(土)終列車後	
小菅駅	1番線	2024年11月 2日(土)終列車後	2024年12月 8日(日)
	2番線	2024年11月 9日(土)終列車後	

なお、設置工事日・使用開始日については都合により変更となる場合があります。設置工事日から 使用開始日まで、警備員を配置することにより、安全確保に努めるとともに、ホーム上に赤外線セン サ音声案内機を設置し、お客様へホーム柵(可動式)が工事中である旨の音声案内を実施します。



△蒲生駅可動式ホーム柵 (イメージ)